

IoT/AI などデジタル技術によるモノづくり・働き方の変化

モノづくりは、How to ではなく、生産哲学、生産倫理から始まります。これは生産原論専門委員会が大事にしてきた考え方の一つです。昨今発展がめざましい IoT/AI と、モノつくりの融合において、デジタル世界+現実の世界+人間といった融合が大変重要な課題の一つだと思われます。そこで今回の研究会では、関連ソフト開発会社で役員を務められる本研究会会員の竹村大助氏をお迎えし、IoT/AI などデジタル技術がどのように製造業や働き方を変革しているかをご紹介いただき、モノづくりにおける効率化、自動化、データ駆動型の意思決定がもたらす新たな価値創出についてご講演頂きます。また、AI の倫理課題についても取り上げて頂きます。お忙しい中、ご講演をご快諾頂きました竹村様に厚く御礼申し上げます。大変貴重な機会ですので専門委員会をはじめ、協賛団体から多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

主 催：公益社団法人精密工学会 生産原論専門委員会

協 賛：公益社団法人 砧加工学会次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会

日 時：2025年10月30日(木) 15:00～17:00

開催方式：対面および Teams によるハイブリッド開催

開催場所：埼玉大学東京ステーションカレッジ

(東京都千代田区神田須田町 1-7-9)



竹村 大助 氏

※オンライン URL に関する情報は、参加ご希望の方に後日通知いたします。

15:00～15:05 開会挨拶・司会

生産哲学・倫理部会研究会 群馬大学 教授 林 健民 氏

15:05～16:10 講演 IoT/AI などデジタル技術によるモノづくり・働き方の変化

NSW 株式会社 取締役 執行役員専務 竹村 大助 氏

16:10～16:50 質疑応答・自由討論

16:50～17:00 閉会挨拶・事務連絡

委員長 埼玉大学 教授 池野 順一 氏

参加費

・研究会：当専門委員会会員：無料 協賛団体：無料

そのほか非会員：5,000円

(注)「会員」とは専門委員会会員を指します。学会員ではありませんのでご注意下さい。

申込締切日：2025年10月24日(金)17:00

(注) 非会員の皆様へ 当日のキャンセルはご遠慮下さい。既に費用が発生しておりますので参加費は請求致させて頂きます。ご了承下さいますようお願いします。

問合せ/申込先：

・生産原論専門委員会委員は生産原論事務局 永野 善己 宛

FAX 0285-31-1788 e-mail nagano.yoshiki@oyama-pc.ac.jp